

おもしろプロジェクト月間活動報告書

(家庭医療べんきょう会)

報告期 07月分 (07/01~07/31)
 提出日 2016年 7月 31日
 記入者 医学部医学科4年 巴 悠記

○活動記録

1ヶ月間の活動において、主な事項を記入して下さい。

※10項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

	月	日	概要 (端的に出来事を1行で記入、歴史年表をイメージして)
①	7	12	多職種連携交流会打ち合わせ (総合診療部 教授・黒川先生)
②	7	19	家庭医療べんきょう会7月ミーティング
③	7	29	多職種連携交流会打ち合わせ (神経内科 准教授・川井先生)
④	7	30	「総合診療サマーセミナー in 山口」共催
⑤	7	31	家庭医療べんきょう会後期 (9月以降) 活動日アンケート実施
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

○今月期のNEWS

上記の活動記録において最も印象的な出来事、または1ヶ月間の活動全体を通しての感想などを今月期のNEWSとして400~450字でまとめて下さい。

※文章は「です・ます」調で記入して下さい。

場所や出来事、状況などを記入するとともに、そのときの感想や学びも記入して下さい。

状況などは数字を使うと明確になります (例: たくさんの来場がありました→300人の来場者がありました)。

この部分 (写真を含めて) を「おもプロ通信」に利用します。御了承ください。

文章	写真
<p>①今年度開催予定の、地域住民の方とのワールドカフェ形式の交流会 (多職種連携交流会) の概要を決定するため、総合診療部・教授の黒川先生と打ち合わせを行い、テーマを「認知症」に決定しました。その後、山口県内の認知症診療の第一人者である神経内科・准教授の川井先生に多職種連携交流会の主旨をご説明して、ご協力を要請し、ご了承頂くことができました。</p> <p>②「総合診療サマーセミナー in 山口」を共催しました。講師に、亀田ファミリークリニック館山の玉野井 徹彦先生をお招きし、「総合診療医の高齢者の診かた」というタイトルでご講演頂きました。現役の医師、医療事務職、医学生、看護学生など総勢45名程にご参加頂きました。セミナーの最後には、具体的なある1人の高齢患者さんの事例を取り上げてグループワークを行い、講演で学んだ高齢患者さんを診る際の評価方法であるCGAを実践しました。</p> <p>③家庭医療べんきょう会の月次ミーティングを行い、9月、10月の企画について打ち合わせをし、多職種連携交流会の進捗状況の共有を行いました。</p>	<p>写真のタイトル (20字以内) 総合診療サマーセミナー in 山口</p> <p>文字数 17 字</p>
<p>文字数 449 字</p>	

○来月期の活動予定

来月期の活動予定を箇条書きで端的に記入して下さい。

文末には括弧書きで実施予定時期を記入して下さい。

※5項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

- ・「やまぐち地域医療セミナー2016 in 岩国」への参加 (8月18~20日)
- ・「多職種連携交流会」企画の推進 (宇部市内の医師への参加・協力要請)
- ・「リレー・フォー・ライフ・ジャパン山口」 (10月1~2日@秋吉台) への参加の打ち合わせ
- ・「PIPCセミナー」企画の打ち合わせ (尾中病院・山本先生)

おもしろプロジェクト月間活動報告書

(Code Orange)

報告期 07月分(07/01~07/31)

提出日 2016年 8月 1日

記入者 久保 直登

○活動記録

1ヶ月間の活動において、主な事項を記入して下さい。

※10項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

	月	日	概要(端的に出来事を1行で記入、歴史年表をイメージして)
①	7	6	乳児小児BLSの復習(定例会)
②	7	9	七夕祭にて、一般の方へのBLS講習会
③	7	11	部活動講習会の反省(定例会)
④	7	19	頌徳碑掃除
⑤	7	20	七夕祭の反省(定例会)
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

○今月期のNEWS


上記の活動記録において最も印象的な出来事、または1ヶ月間の活動全体を通しての感想などを今月期のNEWSとして400~450字でまとめて下さい。

※文章は「です・ます」調で記入して下さい。

場所や出来事、状況などを記入するとともに、そのときの感想や学びも記入して下さい。

状況などは数字を使うと明確になります(例:たくさんの来場がありました→300人の来場者がありました)。

この部分(写真を含めて)を「おもプロ通信」に利用します。御了承ください。

文章	写真
<p>7月9日に吉田キャンパスで行われた七夕祭にCodeOrangeも参加しました。七夕祭は、CodeOrangeの活動を広く山口大学生、一般の方々に知ってもらいたい機会だと思っております。当日9名がインストラクターとして参加し共通教育棟1番教室で運営をしました。活動中は勧誘を行い、14名の方に講習を行うことができました。インストの半分以上は新メンバーで先日の部活動講習会のときよりも、更にインストラクターとしての知識や技術の向上していました。課題としては講習者のアンケートの中で「いざというとき、自信を持って心肺蘇生法を行えそうですか?」という項目に対して6割の人が「自信がない」と回答したことです。心肺蘇生は一回で完璧にできるものではないので、継続して講習会を受けていただく大切さをもっと伝えていくことが大切ではないかと感じました。毎週水曜の定例会では、上記のとおりで特に11日20日は来年に活かすためにイベントの反省会を行いました。19日は先月雨で行えなかった頌徳碑掃除を行いました。</p>	
	<p>写真のタイトル(20字以内) 講習会の様子</p>
	<p>文字数 6 字</p>
<p>文字数 442 字</p>	

○来月期の活動予定

来月期の活動予定を箇条書きで端的に記入して下さい。

文末には括弧書きで実施予定時期を記入して下さい。

※5項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

- ・ 全国医学生CPR選手権への参加(8月下旬)

・
・
・
・

おもしろプロジェクト月間活動報告書

(ICT活用による救急搬送体制改革)

報告期 07月分 (07/01~07/31)

提出日 2016年 7月 30日

記入者 山中 雄城

○活動記録

1ヶ月間の活動において、主な事項を記入して下さい。

※10項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

	月	日	概要 (端的に出来事を1行で記入、歴史年表をイメージして)
①	7	1	全体ミーティング。アプリデモ製作開始前の最終調整。今後の流れを再確認。
②	7	4	物品購入に関する打ち合わせ。
③	7	16	データベース構成とウェブアクセスに関する自主学習会
④	7	19	医学部図書館との、館内掲示に関するミーティング
⑤	7	27	医学部図書館館内掲示物の製作。
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

○今月期のNEWS


上記の活動記録において最も印象的な出来事、または1ヶ月間の活動全体を通しての感想などを今月期のNEWSとして400~450字でまとめて下さい。

※文章は「です・ます」調で記入して下さい。

場所や出来事、状況などを記入するとともに、そのときの感想や学びも記入して下さい。

状況などは数字を使うと明確になります (例: たくさんの来場がありました→300人の来場者がありました)。

この部分 (写真を含めて) を「おもプロ通信」に利用します。御了承ください。

文章	写真
<p>いよいよ今月は、実際のアプリケーション・システムの開発に向けての最終調整の打ち合わせを行いました。どの情報がシステムに組み込まれるべきか。それぞれの情報がどこで必要になるのか。どのような形でアウトプットされるべきか。具体的な確認を細かく行いました。もちろん試作品を作るためにも、また作り終わった後にも、まだまだ多大な努力と時間が必要となりますが、兎にも角にもモノがないと始まらない当プロジェクト。なんとかモノの製作にとりかかることができそうなので、安心感と大きな喜びを感じています。プロトタイプがひとまずできれば、それを持って行政に対して、システムを採用していただくことを目指した交渉をしにうかがったり、消防にシステムについてアドバイスを貰いに行ったりすることもできると思っています。ということで、ここからが本当のスタート。いつの日か救急搬送体制が変わることを夢見て、ICT活用による救急搬送体制改革、スタートです!</p>	
	<p>写真のタイトル (20字以内)</p> <p>製作に向けた最終確認ミーティング</p>
	<p>文字数 16 字</p>
<p>文字数 408 字</p>	

○来月期の活動予定

来月期の活動予定を箇条書きで端的に記入して下さい。

文末には括弧書きで実施予定時期を記入して下さい。

※5項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

- ・ 製作
- ・
- ・
- ・
- ・

おもしろプロジェクト月間活動報告書

(電 脳 飛 行)

報告期 07月分 (07/01~07/31)
 提出日 2016年 8月 1日
 記入者 橋本竜一

○活動記録

1ヶ月間の活動において、主な事項を記入して下さい。

※10項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

	月	日	概要 (端的に出来事を1行で記入、歴史年表をイメージして)
①	7	5	機体製作 (よこりょくん)
②	7	12	機体製作 (よこりょくん)
③	7	13	機体製作 (よこりょくん)
④	7	19	よこりょくん初フライト!!
⑤	7	20	機体製作 (はやぶさ)
⑥	7	26	操縦練習
⑦	7	27	機体製作 (はやぶさ)
⑧			
⑨			
⑩			

○今月期のNEWS


上記の活動記録において最も印象的な出来事、または1ヶ月間の活動全体を通しての感想などを今月期のNEWSとして400~450字でまとめて下さい。

※文章は「です・ます」調で記入して下さい。

場所や出来事、状況などを記入するとともに、そのときの感想や学びも記入して下さい。

状況などは数字を使うと明確になります (例: たくさんの来場がありました→300人の来場者がありました)。

この部分 (写真を含めて) を「おもプロ通信」に利用します。御了承ください。

文章	写真
<p>今月は、自動制御部門出場機体 (名称:よこりょくん) を仕上げました (写真左側)。性能を確かめるためテストフライトも行いました。感想としては、かなり低速で飛んで飛行しやすい機体に仕上がりと、予想以上に良い出来になったと思います。この機体を利用して大会を想定した操縦練習を行い、メンバーの操縦スキルアップを図っています。しかし、本番では救援物資を乗せて飛行させる必要もあるので、今以上に機体は重くなってしまいます。重量が増加すると飛行性能やパイロットの操縦感覚が大きく変化するため、早めに試す必要があると考えています。また、一般部門出場機体 (名称:はやぶさ) の製作も開始しました。よこりょくんの製作を経て、作業に慣れたせい早いペースで製作が進んでおり、主翼や尾翼等のメインのパーツは完成している現状です。あと大会まで一か月を切りました。夏休みを利用して、さらに作業スピードを上げて大会までにより良い機体を作っていきます。</p>	
	<p>写真のタイトル (20字以内) よこりょくん (左側)</p>
	<p>文字数 10 字</p>
<p>文字数 407 字</p>	

○来月期の活動予定

来月期の活動予定を箇条書きで端的に記入して下さい。

文末には括弧書きで実施予定時期を記入して下さい。

※5項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

- ・ 大会機の完成
- ・ 大会出場
- ・
- ・
- ・

おもしろプロジェクト月間活動報告書

(成層圏の翼)

報告期 07月分 (07/01～07/31)
 提出日 2016年 8月 1日
 記入者 小田喜 雅彦

○活動記録

1ヶ月間の活動において、主な事項を記入して下さい。

※10項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

	月	日	概要 (端的に出来事を1行で記入、歴史年表をイメージして)
①	7	6	自律制御基板完成、プログラムのデバッグ作業を開始
②	7	8	機体分離装置製作
③	7	21	国土交通省との打ち上げ打ち合わせ
④	7	31	カメラ記録装置製作
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

○今月期のNEWS

上記の活動記録において最も印象的な出来事、または1ヶ月間の活動全体を通しての感想などを今月期のNEWSとして400～450字でまとめて下さい。

※文章は「です・ます」調で記入して下さい。

場所や出来事、状況などを記入するとともに、そのときの感想や学びも記入して下さい。

状況などは数字を使うと明確になります (例: たくさんの来場がありました→300人の来場者がありました)。

この部分 (写真を含めて) を「おもプロ通信」に利用します。御了承ください。

文章	写真
<p>8月11日頃成層圏往還機を打ち上げを目指し、成層圏往還機の製作を中心に作業を進め、その作業も大詰めに差し掛かってまいりました。</p> <p>自律制御装置、機体分離装置、小型カメラ記録装置が完成した現在、残す工程もわずかになり、国土交通省との間においても打ち上げの許可が取れていますが、</p> <p>いまだ自律制御装置の地上実験、バッテリー保温装置の製作などの工程も残っており、現在これらの作業を急ピッチで進めています。</p> <p>成層圏往還機は完成の後、気球によって高度21,000mにまで上昇し、成層圏からの景色をカメラで記録し、後に気球から切り離され自律制御装置によって地上に帰還する予定です。</p> <p>これによって、成層圏における各種電子部品、センサー、操縦を必要としない自律制御装置、100km以上の長距離通信が可能な無線装置の実用性を実証し、日本では陸地面積の少なさなどにより困難だったスペースバルーンによる各種観測などが容易になります。</p>	<p>この場所への写真の挿入はこちらで行います。</p> <p>このエクセルファイルとともに写真ファイルを別に添付して下さい。</p> <p>写真は横長のものでお願いします。</p>
	写真のタイトル (20字以内)
	文字数 0 字
文字数 407 字	

○来月期の活動予定

来月期の活動予定を箇条書きで端的に記入して下さい。

文末には括弧書きで実施予定時期を記入して下さい。

※5項目以上有る場合はここに主な事項のみを記入し、シート「別紙」にその他を記入して下さい。

- ・ バッテリー保温装置の製作
- ・ 機体自律制御装置の地上実験
- ・ 成層圏往還機の打ち上げ
- ・ スケールモデル製作開始
- ・ 機体外形決定